

平成 19 年度第 3 回 日本輸血・細胞治療学会理事会議事録

日時 平成 19 年 10 月 5 日 15 時～ 18 時

場所 サポートホール高松 会議室 55

出席者 浅井隆善 井本しおん 大戸 斉 面川 進 加藤俊明 倉田義之 佐川公矯 高橋孝喜

高本 滋 田所憲治 半田 誠 比留間 潔 福武勝幸 藤井康彦 星 順隆 前田平生 脇本信博

欠席者 池田康夫 稲田英一 前川 平 稲葉頌一 高松純樹 高橋恒夫 塩原信太郎

報告事項

・ 法人運営について（浅井）

財務管理の全般について（財務管理案）特に、支部会と学術集会の財務会計は法人として一括管理することが説明された。

2. 法人事業計画について（星）

法人事業として、人材育成（大戸） 調査・認定（高橋）、教育出版（前田）、施設認定（I&A を含む：浅井、星） 学術集会・技術展示（星）の各事業が説明され、事業担当理事による事業計画の立案と評価を行う組織造りを進めることとされた。

・ 他学会などとの連携作業（大戸）

関連学会・団体との連携による認証看護師制度の構築、細胞治療ガイドラインと産科的大量出血ガイドラインの作成について、進捗状況が報告された。

・ 各委員会の行動計画

各委員会の行動計画と進捗状況が説明された。

・ 学会総会、秋季シンポジウムの準備状況など

第 15 回秋季シンポジウム（椿）、第 56 回学会総会（佐川） 第 16 回秋季シンポジウム（ISBT Asian Pacific regional congress）高本）と第 57 回学会総会（前田）の準備状況が報告された。また、第 17 回秋季シンポジウム（未定）と第 58 回学会総会の主催者に高松純樹理事が指名された。

村上記念賞 20 年度受賞者候補の推薦依頼

・ 輸血改革 DVD（第 2 版）の作成について

第 56 回学会総会の事業として行うことが説明され、制作会社（株）TBS ビジョンの担当者よりその内容が直接説明された。

・ その他

紙代の値上がりによる学会誌制作経費の増加と法人賛助会員申込書が報告された。

議事

・ 宗教的輸血拒否への対応ガイドライン

質疑応答のあと、ガイドライン案は一部修正を加えることで承認された。

・ 平成 20 年度厚生労働省研究課題について

レギュラトリサイエンス総合研究事業へ、細胞 / 院内製剤の基準に関する研究班を、細胞治療委員会を中心に応募することが決定された。

配布資料

平成 19 年社員総会議事録抜粋	賛助会員入会申書	委員会体制(ver4)	村上記念賞候補資料
紙代値上がりによる学会誌価格想定	(宗教的輸血拒否への対応ガイドライン----持参者以外)		
H19 輸血関連総合アンケート調査に対する提案			